

自衛隊創隊70周年記念～空自編

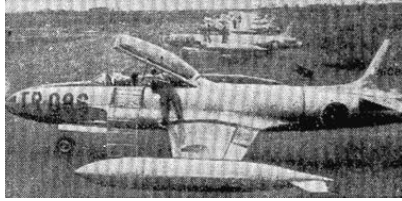
1 現在までの歩み

年 月 日	事 象	
	全 般	県 内 の 各 基 地
1950(昭和25)年 6月25日	朝鮮戦争勃発	
1954(昭和29)年	自衛隊発足(7月1日)	
		西部訓練航空警戒隊第9054部隊編成(11月、見島)
		防府基地開設(12月)
1955(昭和30)年11月		防府北基地開設
1957(昭和32)年 8月1日	府中基地に航空集団編成	
1959(昭和34)年	飛行教育集団新編(6月1日)	防府基地が南北に分離。第12飛行教育団(北)、教育隊(南)新編
1961(昭和36)年 7月		西部航空警戒管制団第17警戒群新編(見島)
1976(昭和51)年 9月6日	ベレンコ中尉、亡命事件。国防に関して国内に緊張が走る	
1982(昭和57)年 12月		航空教育隊編成(防府南)
1983(昭和58)年 9月1日	大韓航空機撃墜事件。稚内基地のレーダーが捕捉	
1987(昭和62)年 9月23日～10月16日	空自総合演習(アメリカ空軍との共同実働演習)	
1987(昭和62)年 12月9日	沖縄本島付近に領空侵犯したソ連機にF-4戦闘機が初の警告射撃	
1989(平成1)年～	パトリオット配備	
1990(平成2)年 3月		第1教育群に婦人自衛官教育大隊編成(防府南)
1992(平成4)年 4月	特別航空輸送隊新編(政府専用機を運用)	
1995(平成7)年		航空学生40周年(防府北)
2007(平成15)年 3月		西部航空警戒管制団第17警戒隊に改編(見島)
2007(平成15)年 4月		婦人自衛官教育大隊を女性自衛官教育大隊に改称(防府南)
2004(平成16)年	自衛隊創隊50周年	
2011(平成23)年 3月11日	東日本大震災	
2011(平成23)年		航空教育隊改編(生徒隊整理、第1・第2教育群の2コ大隊編成、女性自衛官教育大隊の整理)
2017(平成29)年 7月	南西航空混成団を改編し、南西航空方面隊が新編。空自は4コ方面隊体制に変更	
2023(令和5)年 3月	宇宙作戦群第2宇宙作戦隊を新編(防府北)	
2024(令和6)年 7月1日	自衛隊創隊70周年	

自衛隊創隊70周年記念～空自編

2 フォトグラフ（県内の空自基地の活動と関係のない写真を含めて掲載しています。）

(1) 装備品



黎明期の航空自衛隊ジェット機



昭和33年頃から導入されたF-86。ブルーインパルスでも使用されていた。



稚内基地レーダーサイト。大韓航空機撃墜事件では該当機の航跡を逐一掌握した。見島基地にも同様施設がある。

平成元年から配備中のパトリオットのミサイル。陸自・海自と連携して我国の防空の一翼を担う



昭和62年、沖縄本島付近に領空侵犯したソ連機にスクランブルした第302飛行隊所属のF-4



2001年12月に導入されたKC-767による空中給油の様子。

(2) 県内基地のフォト



第12飛行教育団新編の様子



航空学生制度40周年の人文字を描く第50期の航空学生



南基地の唐揚げ。空自の「空」に引っ掛けて「空揚げ（からあげ）」



防府北基地祭の装備品展示。機体後部に「幸せます」のロゴを特別に塗装した極めて珍しいT-7練習機



女性区隊長による行進。この大隊では女性の中隊長も参加し、空自においても女性進出が目覚ましい。



航空教育隊本部庁舎。熊谷の第2教育群と並んで新隊員の登竜門。桜の満開時期は庁舎とのコントラストが映える。